

夜の図書館でゆったりした時を アスパルでジャズ生演奏

アスパルジャズナイトが2月20日、閉館後の市立図書館アスパルで実施されました。昼間と違う雰囲気の中で音楽を楽しんでもらおうと企画されたもので、2年ぶり3回目の開催。掛川市で活動する「小原ジャズクインテット」が、ジャズのスタンダードや懐かしの曲などを演奏しました。開催を知らずに本を返却しに来た人が、思わず足を止めて聴き入る姿もあり、さまざまな年齢層の人で客席は大盛況でした。



全国乾燥による火災にまだまだ用心 全国火災予防運動を実施

春の全国火災予防運動に伴う街頭広報が3月2日、イオンタウン浜岡で実施されました。火災が増える時期を迎えることを受け、火災予防を普段よりも意識してもらおうと毎年実施しているものです。市消防本部・消防署員ら約10人が買い物客にパンフレットと啓発品を配布。パンフレットを一緒に見ながら、住宅用火災警報器の設置や維持、防火を呼び掛けました。

さまざまな方法で避難時間検証 津波避難訓練で課題確認

津波避難訓練が3月10日、市内の津波浸水想定区域で実施されました。市と市消防職員の25人が白浜区と新神子区の4カ所で検証実験を実施。徒歩や車いす、担架で人を搬送する場合など、さまざまなケースを想定し、浸水想定エリアから高台までの避難にかかる時間を検証しました。その結果、各地点とも15分以内の避難ができることが分かりました。検証結果は今後の対応に役立てられます。



市指定文化財の古文書を初公開 本間家文書の企画展開催

市指定有形文化財である本間家文書の企画展が3月14日から31日まで、市立図書館で催されました。本間家は1605年に池新田村を立村し、代々村の大庄屋や庄屋を勤めました。昨年5月に文書所有者より、市指定文化財である15点を含む67点の古文書などが寄託されたことを記念して企画されたもので、15点すべてを展示するのは今回が初。訪れた人は一つ一つに足を止め、興味深く見ていました。